

アビガン®錠を服用される患者さんへ

アビガン®錠はインフルエンザウイルスが増えるのを抑えることによりインフルエンザを治療するお薬です。

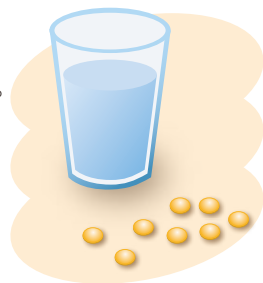
このお薬の服用方法については、日本人での効果は確認できておりませんが、海外では類似の服用方法でインフルエンザに対する効果が示されています。

このお薬は、動物実験において催奇形性（胎児に奇形を起こすこと）などが認められており、妊娠中に服用することで胎児の奇形や流産・死産を起こす可能性があります。また、母乳や精液に移行することがわかっています。これらの理由から、授乳の中止および避妊が必要です。

動物実験では、インフルエンザウイルス A (H1N1)pdm09、A (H3N2)だけでなく、鳥インフルエンザウイルス A (H7N9)、A (H5N1)に感染したマウスに対しても治療効果が示されています。

このお薬の服用方法

- 1日目は1回8錠を1日2回服用します。2日目から5日目は、1回3錠を1日2回、合計5日間服用します。
 - ・ 1日目の初回服用から2回目の服用までは、できる限り4時間以上あけてください。
 - ・ 症状が改善しても、中止せず最後まで服用してください。
- 服用し忘れないようにご注意ください。
 - ・ 万が一、服用し忘れた場合は、気がついた時に1回分をできる限り早く服用してください。次の服用する時間に近い場合は、1回とばして次の服用する時間に1回分を服用してください。2回分をまとめて服用しないでください。
- 誤って多く服用した場合やこのお薬の服用後に気になる症状があらわれた場合は、すぐに医師または薬剤師にご相談ください。
- 万が一お薬が残った場合に後で服用したり、ご家族や他の人と共有したり、譲ったりしないでください。残った場合は、医師または薬剤師に相談のうえ、返却してください。



***裏面も必ずご覧ください。**

妊娠、授乳について

このお薬は、**妊娠中に服用することで胎児の奇形や流産・死産を起こす可能性があります**。また、**母乳や精液に移行します**ので、次の注意事項を必ず守ってください。

女性の患者さんへ：

- 妊娠している方、妊娠している可能性のある方は、決して服用しないでください。
- これから妊娠する可能性がある方は、このお薬を服用している間および服用終了後7日以内に性交渉を行う場合は、パートナーと共にコンドームを含む複数の方法で確実に避妊を実施してください。
- このお薬は母乳に移行しますので、授乳中の方は、授乳を中止してください。
- このお薬を服用している間または服用終了後7日以内に妊娠が判明した場合には、服用中の場合には服用を中止した上で、速やかに医師または薬剤師に相談してください。

男性の患者さんへ：

- このお薬は精液に移行しますので、お薬を服用している間および服用終了後7日間は、必ずコンドームを着用した避妊をしてください。
- お薬を服用している間および服用終了後7日間は胎児への影響が考えられるため妊婦との性交渉は行わないでください。
- このお薬を服用している間および服用終了後7日以内の性交渉において患者さんのパートナーの妊娠が判明した場合には、速やかに医師または薬剤師に相談してください。

***このお薬の服用後に気になる症状があらわれた場合やわからないことがありましたら、医師または薬剤師に相談してください。**

医師または薬剤師の連絡先

